

JAIC

大学・学生・企業をつなぐキャリア情報誌

キャリアのミカタ

2023.Aug Vol.41



Theme1

公務員・教員就活をしていた人の
支援のポイントと事例紹介

Theme2

「就活AI」でAIと一緒に効率的に就活準備

公務員・教員就活をしていた人の支援のポイントと事例紹介

これから秋にかけての時期、公務員や教員などを目指して民間企業での就職活動を行っていない学生が民間企業での就職活動を開始します。例年、このような民間切り替えをした学生は、「就活の進め方がわからない」「民間でやりたいことがわからない」「切り替えの理由をうまく説明できない」「まだ未練があるのでは、と企業へのマイナスイメージにつながらないか不安」といったことに悩みを抱えます。今回は、秋冬になると増加する公務員・教員から民間企業へ就職活動を切り替えた学生の就職活動における特徴をご紹介します。また、秋冬の時期は、前述した切り替え学生以外にも就職活動の重い腰を上げる学生が増える時期です。10年以上、出遅れた学生の支援をしてきた当社の知見をもとに、彼らのニーズに合わせた就職支援について解説します。

■公務員就活の実態 公務員は依然人気。倍率は下がっているものの高い水準

リスクモンスター株式会社による、第9回「就職したい企業・業種ランキング」調査*によると、8年連続で1位「地方公務員」、2位「国家公務員」となっており、引き続き公務員の人気が高い結果となりました。しかし、公務員を希望する回答率が大幅に低下（地方公務員▲4.4ポイント、国家公務員▲5.8ポイント）しており、また、理系学生は1位「地方公務員」、2位「パナソニック」、男子学生は1位「地方公務員」、2位「トヨタ自動車」となるなど、属性によっては「地方公務員」「国家公務員」のトップ2独占が5年ぶりに崩れるなど、学生の就職希望先に変化がうかがえました。

一方で、公務員試験の倍率は3.2倍（2023年8月15日人事院発表）となり、3年連続で過去最低となりました。とはいえ、依然高い水準であることに変わりはありません。

図表A 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ランキングベスト20

(n=400／複数回答)

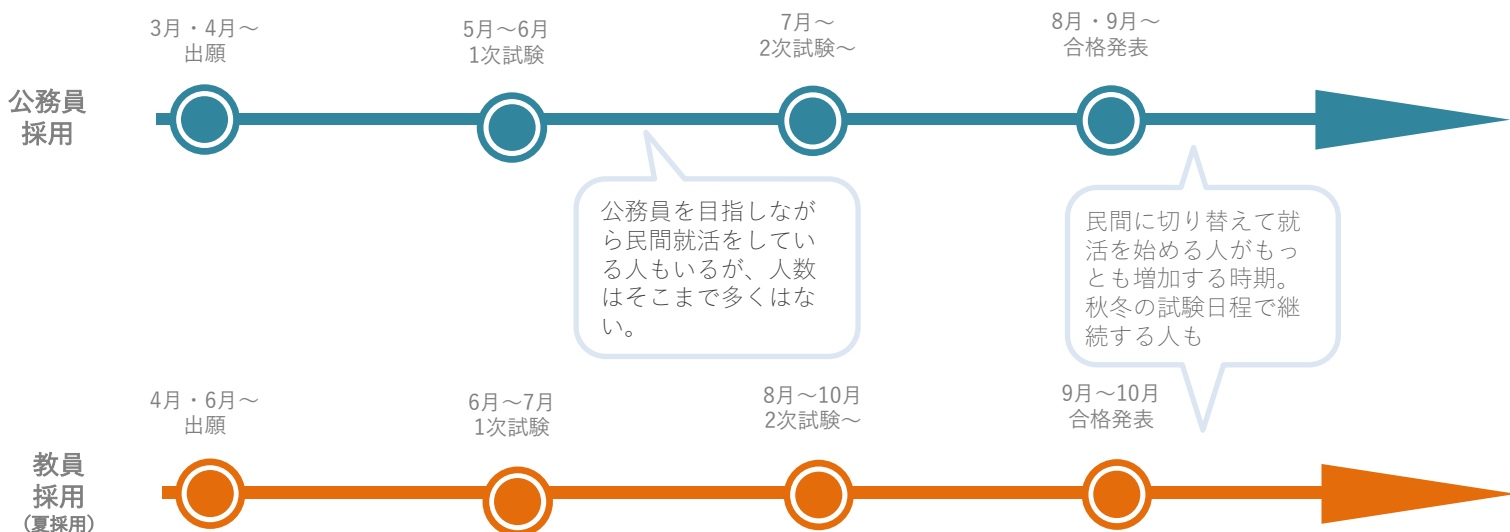
今回順位	変動	就職先	都道府県	業種	回答率
1	→ (+0)	地方公務員	-	公務	11.8%
2	→ (+0)	国家公務員	-	公務	8.0%
3	↑ (+1)	パナソニック	大阪府	電気機器製造業	3.8%
3	↑ (+28)	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	3.8%
5	↑ (+3)	森永乳業	東京都	食品製造業	3.5%
6	↑ (+30)	花王	東京都	化粧品製造業	3.3%
6	↑ (+16)	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	3.3%
6	↑ (+10)	NTTデータ	東京都	情報サービス業	3.3%
9	↑ (+27)	サントリー	大阪府	飲料品製造業	3.0%
9	↑ (+38)	アップル(Apple)	東京都	電気機器製造業	3.0%
11	↑ (+36)	アマゾン	東京都	無店舗小売業	2.8%
11	↑ (+1)	任天堂	京都府	その他製造業(娯楽用具)	2.8%
13	↓ (▲7)	Google	東京都	インターネット付随サービス業	2.5%
13	↑ (+15)	カゴメ	愛知県	飲料品製造業	2.5%
13	↓ (▲1)	富士フイルム	東京都	化学工業	2.5%
13	↑ (+34)	デンソー	愛知県	輸送用機械器具製造業	2.5%
13	↓ (▲2)	講談社	東京都	映像・音声・文字情報制作業	2.5%
13	↑ (+76)	日本ハム	大阪府	食品製造業	2.5%
19	↑ (+17)	日清食品	東京都	食品製造業	2.3%
19	↑ (+54)	サンリオ	東京都	玩具製造業	2.3%
19	↑ (+54)	カプコン(CAPCOM)	大阪府	その他製造業(娯楽用具)	2.3%

引用：リスクモンスター株式会社 第9回「就職したい企業・業種ランキング」調査 (<https://www.riskmonster.co.jp/study/research/pdf/20230426.pdf>)

■教員就活の実態

文部科学省の調査によると、令和4年度の採用倍率は3.7倍で、平成3年度と同率で過去最低の水準になっており、採用総数も受験者総数も減少しています。しかし、受験者の内訳では、新卒者は微増しており、採用倍率が低下しているとはいえ、3~4人に1人しか採用につながらないのが実態です。

■秋以降は、民間切り替え者が増加する



公務員就活も教員就活(夏採用)も初夏に1次試験、夏～秋にかけて二次試験を実施します。合格発表は、公務員は8月ごろから、教員は9月ごろからとなります。公務員就活をしていた学生の民間就職の支援希望は、初夏ごろから増え始め、夏ごろからは「公務員をあきらめて民間就活に絞る」という人も出てきます。一方で、教員志望の人が民間企業の就職支援を希望するのは、公務員就活者よりも遅く、秋ごろとなります。

■大学4年生の秋から就職活動を開始・再開する就活生

右のグラフは2021年11月4日～11月6日に実施した「就職活動の状況に関する22卒学生アンケート*」の結果です。

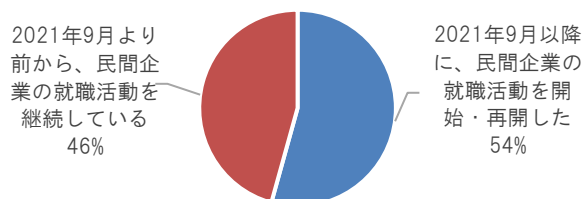
大学4年生の秋頃から就職活動を開始する学生もいることを踏まえ、2021年9月を境目とした民間企業の就職活動の状況を聞いたところ、「2021年9月以降に、民間企業の就職活動を開始・再開した」学生は54.3%で、「2021年9月より前から、民間企業の就職活動を継続している」と答えた学生の45.7%を上回りました。

就職活動を休止、あるいは実施していなかった理由は、学生それぞれではありますが、例年、公務員・教員を志望していた学生も多く含まれています。

※就職活動に関するアンケート 回答数：213件 期間：2021年11月4日～2021年11月6日

※弊社就職支援の特徴として、6月以降も就職活動を継続している学生が調査対象の中で多くの比率を占めています。

9月を境目とした
民間企業の就職活動の状況



■公務員を目指していた人の評価されやすいポイントと懸念される可能性のあるポイント

採用倍率は減っているものの、依然として競争の激しい公務員・教員就活。民間企業以外で就職活動をしていた学生の悩みとして挙がるのが、「公務員や教員に未練があるのではないか」「民間企業に就職しても早期退職してしまうのではないか」と思われてしまうことです。

一方で、もちろん評価されやすいポイントもあります。「なぜ公務員を志望していたのか」「公務員のどんなところが良いと思っていたか」を深堀し、自身のやりがいや強みが、志望する業界・職種・企業とマッチしているところを見つければ、評価されやすいポイントとなるでしょう。この点、深堀した時に「なぜ公務員を目指していた（いる）のか」を答えられない場合、公務員試験や面接がうまくいかなかった原因がそこに隠れているかもしれません。懸念されやすいポイントを理解して、面接の場で受け答えができるように対策をしておくといでしょう。

評価されやすいポイント

学ぶ姿勢がある
真面目な性格
社会貢献欲求が高い
人あたりが良い(誠実な対応)

公務員試験を専攻学科と並行しながら取り組んできたことや、誰かの役に立ちたいと思う志向性が評価されやすい傾向にあります。

懸念される可能性のあるポイント

民間で働く覚悟があるのか
安定だけでなく、自ら挑戦していく姿勢があるのか
この業界・職種に本当に興味を持っているのか
この企業に入りたい意欲があるのか

公務員と民間の違いをしっかりと理解し、主体的に仕事をしていく姿勢を選考の場で伝えていく必要があります。

■民間就活の切り替え成功事例

公務員の志望理由別に、就職が決まった民間企業の業種・職種と、企業からの評価ポイントをご紹介します。

Aさん

公務員志望理由

ワークライフバランスを意識。
安定したところで働きたい。

就職活動中の変化

安定していて、プライベートの時間も確保できるのではないかと思います、公務員就活をしていた。
しかし、公務員からの内定はなかなか出ず、ジェイックに相談。
自己分析をしていくうちに、「成長できる環境で働きたい」という軸を見つける。内定先の企業の面接をした際に、公務員の面接では感じなかった「**自分に合った社風**」「**成長の環境**」を感じ、民間企業に入社を決意した。

Bさん

法学部在学中。法律系の国家公務員を目指す。

法学部に所属し、法律系の国家公務員を目指していたBさん。
公務員は夏までと決めており、うまくいかなかったための、民間就活も並行。
残念ながら、公務員試験は不合格。
「**人柄や社風**」「**公務員と近い仕事ができる**」ことに魅力を感じ、公共事業にも携われる建設会社で内定承諾をした。

「就活AI」でAIと一緒に効率的に就活準備

ついに25卒の夏のインターンシップが開始しました。25卒からは、インターンシップの4類型という新しい定義が適応されています。弊社でアルバイトをしている学生たちも、夏休みはインターンシップのスケジュールを入れており、長期休みだからといって遊ぶだけではなく、就職活動を実施している学生がほとんどです。一方で24卒も、これまで何かしらの理由で就職活動ができなかった未内定学生の就職活動が、秋から年末にかけて活発になっていきます。早期化する3年生の就職活動、そして一定数は秋以降も就職活動を続ける4年生、そういった就活生をサポートするために、ジェイックでは、ChatGPTや、独自開発したAIを活用した就活支援ツールを提供しています。いつでもどこでも自分の好きな時にフィードバックをもらえる環境をつくることで、学生一人一人に合った就活支援を実現します。

■就活AI ChatGPTを活用した4つの就活お助け機能

01 自己PR作成

作成したい自己PRのキーワードを入力すると、自己PRのたたき台を自動作成。
手間を省いて、貴重な時間は「自分の言葉」にブラッシュアップすることに使ってください。

02 自己PR添削

すでに作成した自己PRを入れれば、より良い自己PRにするためのアドバイスが即フィードバック。
すぐに自己PRの改善・修正ができるので、添削の待ち時間なし！

03 志望動機作成

志望動機のキーワードを入れて送信すると、たたき台を自動作成します。違和感がある部分を追加・削除、また、思考して自分の言葉にしていくなど、たたき台としてご利用ください。

04 志望動機添削

すでに作成した志望動機を入れれば、より伝わる志望動機にするためのポイントを就活AIがフィードバック。
より良い志望動機にするヒントが得られます。

就活AI by ジェイック

「就活AI byジェイック」は、ChatGPTや独自開発した面接練習AIを通じて、
あなたの就活をサポートします！
使いたい機能を選んで、早速使ってみましょう。

「就活AI」サイトURL : <https://sai.jaic-g.com/>

「就活AI」の基本機能

1. ChatGPTを活用した対話形式による自己PRのたたき台作成
2. ChatGPTによる自己PRの添削
3. ChatGPTを活用した対話形式による志望動機のたたき台
4. ChatGPTによる志望動機の添削

■「自己PR」「志望動機」以外にも就活に役立つツールを展開

就活AIのサイト上では、「自己PR作成・添削」「志望動機作成・添削」以外にも就活準備に役立つツールをご紹介します。

自己分析ツール FutureFinder® (フューチャーファインダー)
約150問の質問に回答すると、統計心理学に基づく特性分析をフィードバックします。FutureFinder®のサイト上では、特性分析の結果をもとに「自分に合った企業」を探することができます。

面接練習アプリ steach (スティーチ)

アプリ上で模擬面接を録画すると、面接AIが、表情や声を採点して、改善点をフィードバック。話した内容を自動で文字起こしする機能もついています。AIのフィードバックと文字起こしされた内容で、印象面も内容面も総合的にブラッシュアップすることができます。

■就活お役立ちツールを使いながら、効率的に面接対策を

就職活動が早期化すればするほど、面接対策を希望する学生が増えたり面接対策期間が長期化したりします。「自分の予定に合わせて効率的に面接対策をしたい」、そんなニーズに応えるために就活AIをご活用いただけますと幸いです。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。少しでも貴校の就職支援の参考になれば幸いです。
最後にアンケートのご協力をお願いいたします。今後のキャリアのミカタの参考にさせていただきます。
率直なご意見をお寄せください。右のQRコード、もしくはURLからご回答をお願いいたします。

現在、多くの大学様から、就職支援のご依頼を受けております。
お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。
最新情報や貴校に合わせた支援内容をご提供させていただきます。

キャリアのミカタアンケート
<https://forms.gle/kT65FRVdsrj1FXgk8>

